

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	オハナ 二十四軒		
○保護者評価実施期間	2025年3月10日		～ 2025年3月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2025年3月10日		～ 2025年3月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	安全に留意し、活動ができています。	<ul style="list-style-type: none"> 各部屋に職員を配置に、けがやトラブルがないよう、安全対策を行っている。 活動時、心配に思ったことや危険だと感じたことを職員間で共有し、再発防止に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に、事業所内の備品・遊具の点検、消毒を行う。壊れているものに関しては、修理・もしくは買いなおしを検討する。
2	保護者や利用児童のニーズに合わせた活動内容になっている。	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に、保護者や利用児童にヒヤリングを行い、可能なものは取り入れている。 月に一度、活動内容に会議を行い、利用児童が楽しめるよう、工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や利用児童に匿名で行事や活動内容に関するアンケートを実施する。 月の終わりにも会議を行い、活動内容の振り返りを行う。
3	個々に合わせた学習支援ができています。	<ul style="list-style-type: none"> 学習の記録を取り、保護者に児童の学習内容を共有している。 定期的に、保護者と面談等を行い、学校や家庭での学習状況を聞き取りしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 療育スタッフと学習指導スタッフとのミーティングを定期的に行い、事業所全体で共有する。 児童にも学習状況を聞き取りし、無理のない範囲で学習に取り組めるよう留意する。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> 保護者が集まれるような十分なスペースがない。 駐車場が少ない。 平日働いている保護者が多く、土日に限られる。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者も参加できるようなイベントや茶話会を開催する。
2	地域交流の機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> 町内会等の活動が盛んではなく、児童が参加できるようなイベントがない。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏祭りなどを開催し、地域住民の方も参加できるようなイベント行事を考える。 地域住民に向けた、事業所の様子を発信する機会を作る。
3	SNS等の活用を保護者に認知されていない。	<ul style="list-style-type: none"> SNS等を盛んにやっている保護者が少ない。 働いている保護者が多いため、SNS等に関心が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> お便り等を活用し、よりSNS等を活用していることを周知していく。 必要に応じてメールでのやり取りも可能なことを定期的に保護者に伝えていく。